

キッズファースト・キンダーガーデン(Kidsfirst Kindergartens)に関する情報

2歳になったら入園できますか。

はい、当幼稚園では空きがあれば、2歳児から受け入れています。あらゆる設備が整っており、おもつの交換やトイレのしつけも可能で、昼寝が必要な子どもには静かなスペースを確保しています。

2歳以下の幼児も受け入れていますか。

当幼稚園は2～5歳児を受け入れる認可を受けています。2か所のアーリー・ラーニング・センター(Woodham RoadにあるKidsfirst Niuとキッズファースト・ダイヤモンド・ハーバー)では0～5歳児を受け入れる認可を受けています。

トイレのしつけができていない子どもも入園できますか。

もちろんです！当園にはあらゆる設備が整っており、おもつを持って来てくだされば、おもつを取り替えます。教師たちはおもつの交換以外にも、皆さんと一緒にトイレの使い方の指導も行います。

5歳になった後も幼稚園に残れますか。

6歳の誕生日までは幼稚園に残ることができます。5歳になったら学校へ入学する子どもが多いですが、幼稚園に残る子どももいます。あなたとお子さんにとってどうするのが良いか、ヘッド・ティーチャー(Head Teacher)に相談してください。

今、空きがありますか。

当方には、今すぐ幼児を受け入れられる幼稚園がかなりあります。待たなければならない所もありますが、小学校進学のために卒園していく子どもが常にいます。電話(0800 454 373)または電子メール(betterbecause@kidsfirst.org.nz)で問い合わせるか、[ここ](#)をクリックして事前登録し、順番待ちリストに名前を載せてください。あるいは、今すぐヘッド・ティーチャーに相談してください。

空きが出るまで、どのくらい待たなければなりませんか。

順番待ちの間、ヘッド・ティーチャーが連絡を取り続けますし、いつでもお立ち寄りくださって結構です。空きが出次第、お知らせします。そちらの時間／曜日の融通が利くと、当園もお子さんの入園日や、ご希望の時間／曜日を決めやすくなります。

幼稚園に通う費用はいくらですか。

3～5歳児には20 ECE hours(政府が出資する時間)があります。他のECEサービスでも「20 ECE hours」を利用している場合は申告する必要があります。

- ・ **2～3歳児**にもキッズファーストは20時間無料の助成金を提供しています。ただし、2歳児が3歳になったら、政府が出資する20 ECE hoursをキッズファーストでのみ利用することを確約していただきます。
- ・ **2～5歳児**で週に20時間以上出席する場合は、20時間を超えた時間に対して1時間当たり\$6.00を請求いたします。
- ・ **2歳児未満**は全ての時間に対して1時間当たり\$6.00を請求いたします。

WINZのチャイルドケア助成金をもらう資格があるかもしれません。資格があるかどうかは次のリンクで確認してください。

<https://www.workandincome.govt.nz/products/a-z-benefits/childcare-subsidy.html>

料金に関する書類はヘッド・ティーチャーにお尋ねください。

時折、ある幼稚園において特別サービスを提供することがあります。あなたの幼稚園に関しては電話(0800 454 373)または電子メール(betterbecause@kidsfirst.org.nz)でお問い合わせください。

子どもがニュージーランド国籍を持っていない場合はどうなりますか。

在留資格の種類に関係なく、お子さんを入園させることができます。20時間の無料サービスは全ての子どもに適用されます。ただし、条件が付く場合もあります。

家族割引がありますか。

はい。二人以上のお子さんが入園しているご家族には、二人目のお子さんには10%の割引があります。

どのくらいの頻度で明細書を受け取りますか。

お子さんが2～5歳で、週に20時間以下の出席の場合、通常明細書を出しません。

お子さんが2歳未満、または週に20時間以上の出席の場合、電子メールまたは郵便のどちらかご希望の方法で、2週間ごとに明細書をお送りします。明細書に関する質問は電子メール(infocare@kidsfirst.org.nz)または電話(0800 454 373)で事務職員にお問い合わせください。

家族も幼稚園で時間を過ごすことができますか。

いつでも大歓迎です！私どもはご家族とお子さんのための適切なバランスを見つけるお手伝いをしています。子どもの興味・関心を広げ学習を推進するために、幼稚園への訪問を歓迎します。Whānau(ファナウ)が遠足に付き添ったり、一緒にお茶の時間を過ごしたり、物語を読んだり、自分たちのスキルや情熱を共有したりしながら、一緒にいることで子どもの教育を大事にしていることを示します。私どもは親御さんやご家族が受けるプレッシャーも理解していますので、都合の良いときにご参加ください。

保育時間はいつですか。

当幼稚園の保育時間は1日に6時間ですが、地域社会に応じて開始時間がそれぞれ異なります。午前8時半に開始して午後2時半に終了する所も、午前8時45分または午前9時に開始して午後2時45分または午後3時に終了する所もあります。ダイヤモンド・ハーバーのアーリー・ラーニング・センターの保育時間はもう少し長いです。

[ここ](#)をクリックして、お近くの幼稚園を探して保育時間を確認してください。またはウェブサイト(www.kidsfirst.co.nz)をご覧ください。

時間を選ぶことができますか。

当幼稚園では丸1日6時間、または大抵の場合午前のセッション(通常4時間)が利用可能です。申し訳ありませんが、1日を通して異なる時間に開始して終了することはできません。これはセッションの場合も丸1日の場合も同じです。さらに、送り迎えの時間を守っていただく必要があります。

曜日を選ぶことができますか。

はい！最初は最低2日間(可能な場合)から始めて、お子さんが慣れてきたら5日間に増やすことをお勧めします。これにより、教師があなたとお子さんのことをよく知ることができ、週ごとの学習支援に一貫性が与えられ、お子さんにとっては友達が作れます。

休むことができますか。出席しなかった日も請求されますか。

学期間の休みで幼稚園が休みの場合は費用を請求しませんが、お子さんが病気や休暇で休む場合は請求します。料金に関する書類はヘッド・ティーチャーにお尋ねください。

子どもを早く迎えに行くことができますか。

そうしなければならない場合があることを理解しています！幼稚園の保育時間は丸1日またはセッションです。開始・終了時間は各幼稚園の運営方針により決まっています。

学校が休みの間も利用できますか。

年に3回ある学期間の休みに利用できる幼稚園とアーリー・ラーニング・センターもあります。あなたのお子さんを通っている幼稚園が休み期間中に利用できない場合、近くの他の幼稚園に空きがあれば、受け入れることができるかもしれません。電子メール(betterbecause@kidsfirst.org.nz)または電話(0800 454 373)でお問い合わせください。

大抵の子どもは地元の小学校へ進学しますか。

子ども達が学校へ進学するときに家族全員がスムーズに楽しく移行できるように、地元の学校と密接な関係を結んでいます。かなりの子ども達が地元の学校へ進学しています。

幼稚園には何人の先生がいますか。

2歳以上の子どもには、教育省の要件に従い、10人の子どもにつき有資格の教師が1名います。
2歳以下の子どもには、教育省の要件よりも少ない4人の子どもにつき有資格の教師が1名います。

マットタイムがありますか。

中断されず持続性のある遊びに価値があると考えています。子どもたちが他の子と一緒に遊ぶのに忙しいのが見ていてわかると思っています。当園の優れた教師陣の学習サポートを受けつつ、周りの環境や地域社会にある物や場所、人々との関わり合いながらの遊びを選択しています。しかし、時々皆で集まって、グループ・セッション、ストーリーテリング、音楽、ファナウとの特別な行事なども行います。

私の子どもは何を学びますか。

当幼稚園およびアーリー・ラーニング・センターでは、幼児の学習を強化し今後の成長に向けてしっかりした基礎を築く、ニュージーランドの幼児教育カリキュラム「テファリキ」に従っています。当園の教師達がプログラムを計画し、子ども達の周りの事柄やファナウの子ども達への啓発に重点を置きます。子ども達にも企画への参加を促すことで、当事者意識や発言権に対する意識を高めます。

お子さんはキッズファーストで以下のことを学びます。

- 責任を取ることと選択すること
- 他の人と共有し協力することを実践する
- 途中で諦めずに続ける
- 大人や他の子どもとコミュニケーションして、関係を築く
- 物事がうまくいかなくても、すぐに立ち直る
- 自立心を養うが、助けを求めることを恐れない
- 自己管理する能力を身に付ける
- 線を引きたり絵を描いたりすることにより、書くことを学び始める
- 好奇心を育て、好奇心に基づき調査するスキルを磨く
- エコ意識を高める
- 他の人と気持ちを分かち合うことやコミュニケーションにより、社会意識を育てる
- 創造性豊かになる
- 幼稚園と地域社会において、色々なことをやってみる
- 問題解決
- 文化を認識し自信をつける
- 子どもの世界について質問し、それを理解する手助けをする

お子さんは以下のさまざまな教育と体験を楽しみます。

- 劇遊び
- パズル、積み木、大工仕事などの操作遊び
- 自然と科学の実験と探検
- 砂遊びと水遊び
- 冒険遊び
- 屋外での身体遊び
- 本、物語、操り人形
- 音楽、ダンス、歌
- 会話を通じて言語と社会性の発達
- コラージュ、絵画、アート、生地作りとベーキングなど、さまざまな創造的なビジュアルアート

地域の幼稚園に関する詳細は[ここ](#)をクリックするか、当園のウェブサイト(www.kidsfirst.co.nz)をご覧ください。

子どもの学習をどのようにして知ることができますか。

お子さんは入園 1 日目からプロフィールブックを持ちます。お子さんに関するラーニング・ストーリーと幼稚園で行った学習について、このプロフィールブックに定期的に記入しますから、いつでも見ることができます。時々家に持って帰り、ご家族と共有することもできます。

当幼稚園とアーリー・ラーニング・センターでは、ハードコピーと共に、お子さんの学習状況にアクセスできる安全なオンラインポータル EDUCA も使っています。当園の教師がお子さんのラーニング・ストーリーを皆様の携帯電話またはタブレット

トへ直接アップロードします。お子さんの学習を強化するために、皆様やご家族がコメントや素晴らしいアイデアを提供することもできます。これに関しては、登録時にヘッド・ティーチャーが説明します。

入園への準備

入園手続きが完了し、お子さんの入園日が決まれば、お子さんの幼稚園での冒険が始まります。幼稚園での初日に向けての準備に関する情報です。

子どもが幼稚園を始める前に訪問してもよろしいですか。

はい！いつでも大歓迎です！お子さんが幼稚園へスムーズに溶け込めるように、最低2日はお子さんと一緒に幼稚園を訪問することをお勧めします。訪問するのに最適な時間をヘッド・ティーチャーと相談してください。また、教師陣がお子さんを理解するための時間を与えてください。

先生方は子どもに関してどのようなことを知る必要がありますか。

以下の様なことです。

- コミュニケーションに必要な特別な言葉や方法
- 落ち着かせる方法
- いつどのようして寝るのが好きか、などの睡眠習慣（必要ならば）
- トイレの習慣
- 好きな食べ物と特別食の必要性
- 起こりうる重要なことや子どもを動揺させる可能性があることなど、生活と家族について
- 特別な教育の必要性、または利用している早期介入サービス

私も初日に幼稚園に残ることができますか。

はい！いつでも大歓迎です！到着したら、ヘッド・ティーチャーに聞いて署名してから、お子さんがかばんを掛けたりお弁当をしまうのを手伝ってあげてください。

- お子さんがアクティビティに参加するように促す
- その日を前向きに過ごす
- じっくり時間をかけてお子さんを慣れさせる
- 一緒に物語を読んだり、窓越しに手を振るなど、あなたが帰るときは、いつも使っている短い動作を行う
- お子さんにあなたが帰ることを伝え、「バイバイ」と言ってすぐに立ち去ることが非常に重要です。心配なら、いつでも電話してください。あるいは、教師陣が必要に応じて電話します。最初は少し不安になるのは普通です。

子どもの具合が悪くなった時やけがをしたときは、先生が私に電話してくれますか。

お子さんの具合が悪くなったときは、教師陣が電話し、迎えに来るようにお願いします。すぐに来られない場合のために、代替策を作っておくのが得策です。必要な時に助けてくれる緊急連絡人を確保してください。病気の拡散を抑えるために、お子さんが良くなるまで家にいさせてください。

お子さんが幼稚園でけがをしたときは、必要に応じて教師陣が応急処置を施します。処置が必要なけがの場合、すぐあなたに電話し、必要な助けを得ます。けが、傷、擦り傷など全てセッションの終了時に報告します。教師陣のハグは大きな慰めになり、大抵の場合、数分でお子さんは遊びに戻ります。

何を持って行くべきですか。

- 名前付きの水筒
- 日よけ帽、冬は暖かい帽子。お子さんの衣類には名前を付けてください。
- 着替え、汚れた衣類を入れて持って帰る袋
- ここでは一年中外で遊ぶので、冬には暖かいジャケットとゴム長靴
- 食べ物。幼稚園で推奨されている食べ物に関して教師に確認してください。
- 予備のおむつとおしり拭き
- これら全ての物を入れるバッグ（名前を付けてください）

子どもはいつ食べますか。

当幼稚園の大半は「ローリング・カイ(rolling kai)」があります。これは、決まった時間に食べるのではなく、お腹がすいたときに教師に見守られながら食べることです。そして、自分のおやつ／昼ご飯を自分で管理することを学ぶのに役立ちます。もし、お子さんが遊びに夢中で食べることを忘れてしまっているときは、定期的に食べるように促します。

グループで時間を共有し、座って一緒に食べる「グループ・カイ」も時々行います。モーニングティとアフタヌーンティで果物を分け合うこともあります。

子どもにどのような食べ物を持たせればいいですか。

栄養があり、遊びに忙しい1日に必要なエネルギーを得られる、天然で加工していない食品、野菜・果物など、子ども達に健康的なカイ(食べ物)を用意するよう、当園ではご家族に勧めています。ランチに関するアイデアの詳細は私どもにご相談ください。当園への訪問時に、他の子ども達が持って来ている物をのぞくのも良いと思います。

もしお子さんに食物不耐性や命に関わるアレルギーがあれば、ヘッド・ティーチャーと相談してください。

子どものトイレを手伝ってくれますか。

お子さんのトイレに関して私どもに相談してください。喜んでお手伝いしますので、お子さんの幼稚園での進歩を促す計画を一緒に立てましょう。

子どもは安全／幸せ／楽しい／友達ができるでしょうか。

キッズファーストでは遊び心、冒険、創造力、探検を重要視しています。学習は楽しいことです！当園の経験豊富で熟練した教師陣は、強い帰属感を大切にする環境で、子ども達にプログラムを提供することに誇りを持っています。そのために、子ども達に「マナアキタンガ(お互いの気配り)」を奨励し、他の子どもと仲良くなって関係を形成・維持するようにサポートします。幼稚園時代の友達は生涯の友達になることがよくあります。

この幼稚園の違う点は何ですか。

- 私達にとってお子さんが最も重要です。私どもは子ども一人一人のことをよく知ることができるように、幼稚園とアーリー・ラーニング・センターでの受入人数を意図的に制限しています。当園のセッションは教師ではなく子どものペースに合わせているため、穏やかで子ども達も落ち着けます。
- ご家族はいつでも大歓迎です！私どもにとって関係が重要です。当園の教師は各子どもとその家族について知っており、その子どもとファナウの願望に基づいて学習プログラムを作成しますから、子ども一人一人の潜在能力を発揮できるようにサポートします。
- 当園の教師たちが違いを生み出します！当園の幼児教育プログラムを提供する教師は全員が優秀で資格を持った教師ですから、ニュージーランド最大かつ最も経験豊かなアーリー・ラーニング組織であるキッズファーストのリソースが利用できます。当園の教師は国際レベルのプロフェッショナル・ラーニング・プログラムに支援されており、子ども達に最高の教育を確実に提供しています。
- 私どもはファナウの価値を信じています。家族が子ども達を年齢層で分けないように、私達も分けません。あらゆる年齢の子ども達と一緒にまたお互いに学ぶ(アコ)ことによって、ロールモデルになる機会を作り出し、他の人と気持ちを分かち合うことやコミュニケーションを学ぶと考えています。長続きする関係は幼稚園、幼稚園のファナウから始まります。
- 当幼稚園の裏庭は広くて自然豊かです。子ども達が自然に触れ合う最高のニュージーランド流の裏庭です。当園の遊び場では、チャレンジや危険に立ち向かう機会や、静かに反省するスペースもあり、多様な経験ができます。ここでの遊び場は自然豊かで、当園の二文化へのこだわりを反映しており、またニュージーランド原産の木や果樹、野菜がたくさん栽培されています。

- **キッズファーストはニュージーランドが所有する 非営利団体です。** 私達の財源は当幼稚園とあなたの近隣地域へ還元されます。私達は 100 年以上も地域社会を支援してきた幼稚園の歴史を誇りに思っています。